

道研連 夏季所員学習会(オンライン) 実施要項

日時：令和6年(2024年)7月30日(火)14:00~16:30

対象：道研連加盟機関の所員、研究員及び教育関係者等

所員のニーズ (R5 所員学習会 アンケートから)

ICTの効果的な活用について
もっと知りたい!



「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な
充実に向けた授業について、もっと研修したい!

学習会のねらい

教育研究所・センター所員等の現状について交流を行い、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた授業について理解を深めるとともに、研修したことを域内の学校に広げるための研修等に役立てる。

内 容

【講義】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた授業の在り方について (50分)

【講師】北海道教育大学旭川校准教授 山中 謙司 氏

- 今、求められている授業とは
- 授業改善のポイント

【振り返り①】講義内容に係る振り返り (15分)

内容

- 講義を踏まえ、新たにわかったこと

【休憩】(10分)

【交流・協議】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた授業について (40分)

内容

- 振り返り①に係る交流
- 授業改善の方策に係る協議

【まとめ】(10分)

北海道教育大学旭川校准教授 山中 謙司 氏

【振り返り②】学習会での学びを各教育研究所やセンターの取組につなげるために (20分)

- 所員としての取組

ねらいの達成に向けた方策

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた授業の在り方や授業改善のポイントについて考えます。

講義内容を踏まえ、自身の理解を整理します。

交流や授業改善の方策に係る協議を通して、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた授業についての理解を深め、自身の管内における授業改善の方向性について考えます。

本学習会で学んだことを、普及発信など、今後の取組にどう生かすか、どう繋げていくかを考えます。

研修後の目指す姿

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた授業についての理解を深め、授業改善の視点を明確にするるとともに、所員としての今後の業務の展望をもつ。

フォローアップ

9月頃を目途にアンケートを実施し、所員の冬季所員学習会の内容に反映します。

冬季所員学習会について

日時：令和6年(2024年)11月21日(木)14:00~16:30 (予定)

内容：「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた授業実践の交流